

高等技術専門校の課題と論点について

項目	課題	論点
校の再編 （6校1分校の見直し）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大学進学率向上による入校対象者層の減少 ・ 施設、設備の老朽化によるコストの増大 ・ 地域配置 ・ 校の収容力 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 適正規模・配置の検討 ・ オンライン訓練の拡大 （自宅、サテライト方式など） ・ 入校希望対象者の地域的な拡大 ・ 訓練科の民間委託の導入検討 ・ 集約化による運営体制の強化
訓練校の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内中小企業への人材供給 ・ 高卒者の進学先（セーフティネット） ・ ポストコロナ後の人材移動に対応した求職者訓練の需要拡大 （委託訓練の補完・セーフティネット） ・ 人生100年時代を踏まえたリスキリング需要への対応 ・ デジタル分野など成長分野の重点化 ・ 県内企業在職者の育成支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・ セーフティネットとしての役割を維持 ・ 短期（求職者向け）訓練の維持(又は拡大) ・ 在職者訓練の拡大・高度化 （デジタルなど成長分野の重点化） ・ 訓練定員の適正化
訓練科の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入校希望と求人倍率のギャップ ・ 人材ニーズの変化に対応した訓練科・カリキュラムの見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 訓練科の魅力を高める見直し ・ 訓練科の配置 ・ 生産現場のデジタル化に対応したカリキュラムの見直し ・ オンライン化に対応したカリキュラムの開発 ・ オンライン化による入校希望対象者の地域的な拡大
指導員体制	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指導員確保が難しい職種がある（欠員を補充できない） （金属加工科、介護サービス科、空調システム科） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指導員の大学校派遣による複数免許取得 ・ 外部講師の活用 ・ 訓練科の民間委託の導入検討 ・ 指導員の質の向上（研修、県庁配置）